

2024年

## 新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

新たな年を迎え、ますます変化の激しい1年が予想されますが、お客様と弊社スタッフと共に歩みを進められることを心より嬉しく思います。皆様が充実した1年になるよう、一層の努力を尽くして地域に貢献出来たらと思っています。

私たちは、お客様との「顔が見える家づくり」を共に考え、より良い住環境を提供できるよう努めていく所存です。お客様のニーズに応えられるよう、共に成長し続けるために、今後も精進してまいります。

新しい年が皆様にとって健康で成功に満ちたものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。2024年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

どうぞ素晴らしい新年をお迎えください。



代表取締役

藤川 豊文



あけましておめでとうございます。2023年は弊社として初めて、木造3階建の本山町集合住宅を2棟竣工し、1様邸新築工事、W様邸新築工事と2棟の工事を行いました。

公共工事においても3月に吉野小学校屋内運動場改修工事を実施。ハウスメーカーの仕事もあったため、1年を通して慌ただしい年となりました。2024年においても、引き続きO様邸新築工事、H様邸新築工事、瓜生野集会所整備工事、ハウスメーカーの仕事と、より一層多くの工事に携わる予定となっております。

2023年、設計部署が立ち上がり、今まで行っていなかった耐震設計を行うことができ、

より充実したリフォームの提案もできるようになりました。嶺北地域には空き家問題、家の老朽化問題など家屋についてのお困りごとが非常に多く、私自身も設計部署ができるまでこうした問題に気がつきませんでした。バリアフリー工事や断熱工事など多種多様な工事を行うことができるので、2024年も嶺北地域の住環境を支え、地域に根差した工務店として足元を固めていきたいと思っております。皆様2024年もよろしくお願いいたします。



専務取締役

藤川 拓郎



# 施工事例紹介

1 様邸の新築工事を担当した和田さんにインタビュー！防犯やプライバシーへの配慮、防災への不安、カラーリングのこだわりなど、さまざまなお客様からのご要望にどのようにお応えしていったのか。住まいづくりを検討中の皆様もぜひ、参考になさってください。

## 担当者に直撃

わだ のぶみ  
和田 伸美さん

物件名 1 様邸 完成時期 2023年 4月

## お客様のご要望

### ⇒ 防犯への配慮と外観・内装のカラーリング

防犯に配慮した設計と、防災性を考慮した基礎高へのこだわりが、今回、お客様からの要望でした。建設予定地は住宅が密集しており、家と家の距離が近く感じるエリア。そのため、窓の位置を工夫する必要がありました。また、立地的に津波の心配はありませんが、浸水の不安があるため、基礎高を上げてほしいというご要望がありました。そのほか、内装・外観のカラーリングをそれぞれ統一するなどのご要望をお聞きし、プランを提案させていただきました。



白で統一されたキッチン

## ご要望へのご対応

### ⇒ 隣接建物に配慮して窓の位置をレイアウト

隣接する建物の窓の位置を確認して、左右にずらすなどして窓を配置。外から侵入できない窓の採用、隣の家と設置している面には窓はつけないなどの工夫をしました。また、基礎高は、一般的な住宅より10cm程高くしています。道路斜線制限の基準に抵触しない範囲でどこまで上げられるか。外構との関係で、出入りが不自由にならないように考え出した数値です。窓の配置と基礎高ともに、お客様のご心配を解消できたと思っています。

### ⇒ 外観・内装のカラーリングへのこだわり

1階のフロアから建具まで、すべてホワイトで統一。汚れても掃除しやすい、ゴミに気づけるようなホワイトにしてほしいというご要望でした。また、屋根・外壁・外窓は、ブラックで統一。当初は銀色をご検討されていたのですが、反射や劣化の影響を気にされて、最終的にブラックになりました。パースなどの完成予想図をお見せして、最終的にはご満足いただけたとっています。

### ⇒ 高知県産の木材を使った家への補助金

今回は「こうちの木の住まいづくり助成事業」の要件を満たしているため、補助金の利用をお勧めいたしました。当社は地元には木材加工工場があるので、高知県産の木材を使用した家を作る方には、この補助金を利用していただいています。



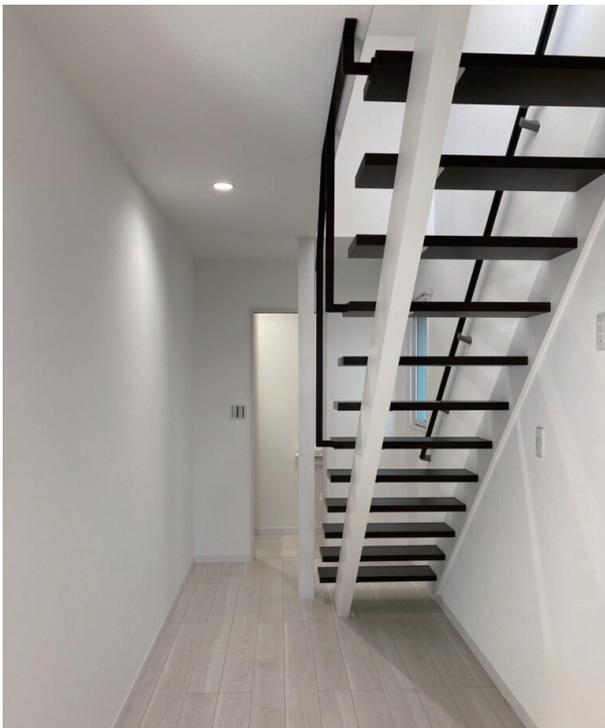
高知県産材の構造部

## 🔍 新築一戸建てを検討中のお客様へ

私自身、入社して初めてのお客様でしたが、最終的にはご満足いただけて安心しています。今回のお客様のように、当社では細かい要望にも誠実に対応しております。新しい家を建てる際は、ぜひ私どもへご相談ください。



モノトーンが美しいデザイン



開放的な印象に

## お客様の生の声を直撃

様

### ★ なぜ藤川工務店に依頼を？

仕事の取引先のため、事務所に何度も伺っており、事務所内の雰囲気良さ、質問に対するレスポンスの速さに信頼できる!と感じていました。また、吉野のモデルハウスの内覧会に行った際、専務から木造建築へのこだわりを聞き、「自宅を建てるなら藤川工務店にお願いしたい」と思い、依頼に至ったのです。

### ★ 藤川工務店に依頼して良かったこと

担当者の和田さんが話しやすく、寄り添ってくださったことです。こちらの意見や提案などを聞き、難しい要望にも向き合ってくれて私の思いを形にしてくださり、ありがたいと思っています。

バルコニーの奥行き標準は90cmですが、「圧迫感があって狭いのでは?」と思っており、奥行きを150cmにいただきました。日当たりが良く、寒い時期でも暖かさを感じており、とても気に入っています。

また、現場監督さんがアプリを使って写真をアップしてくださり、私が現場に行かなくても進捗がわかりました。ほぼリアルタイムで情報共有できたところも、「藤川工務店に依頼して良かった」と感じる理由のひとつです。



# 活躍する女性社員

Vol.3  
藤川さん

社員から「佳南さん!」という愛称で親しまれている藤川さん。総務部の部長を務める傍ら、社長夫人としても藤川工務店のために尽力する毎日のようです。現在、とある新事業を行っていますが、その根底には地域社会への思いが込められていました。

## 現在の藤川さんの 業務内容

### 会社全体の サポートが使命!

事務や経理・お客様対応などを行っており、もう1人のメンバーである高橋さんと協力して、総務としての仕事に日々従事しています。また、各部署の相談に乗ることも仕事の1つです。私でできることであれば解決に尽力し、主人が当社の社長なので、その橋渡しを行うこともあります。



## やりがいを感じる瞬間

### 社員の活躍を見守る日々

社員の皆さんからお話を聞くときです。日常でうれしかったことや、仕事で誇れること、そして毎日元気に頑張っている様子を見ると、私自身もうれしくなります。



## 通常業務と並行して ゲストハウス運営をしています

### 多くの来訪者を集め、地域密着企業としての価値を高める

本山町中心部に、当社が運営しているゲストハウスがあります。改修した一軒家を利用して、旅行やビジネス目的で宿泊されるお客様に提供。実はこの辺りのエリアには、宿泊所やホテルが少ないという特徴があります。そこで、地域貢献を目的とした新しい事業として始めることにしました。最近ではリピートしていただくお客様も増えており、少しでも地元のためになっているのならば、うれしく思うばかりです。



## 今社員が気持ちよく働ける環境を 整えることが目標

### 心地よく感じられる空間作りのために

皆さんは1度会社に顔を出してから現場に向かうのですが、まずは「おはよう!」の挨拶から1日を始めます。そして、出かけるときは必ず「気をつけてね!」と一声かけて送り出すのが私の日常です。健康と安全を願い、安心して帰ってこられる場所にしていきたいと思っています。



11月19日

12月3日

# 産業祭 ● お三倉様秋祭りに

# 出店しました！

丸太切選手権

産業祭  
52名

お三倉様  
秋祭り

37名が参加して  
くださいました！

丸太切選手権をはじめ、不動産物件やリフォームのご案内を行いました。



丸太を初めてご覧になった方も  
ノコギリを初めて使った方も  
みなさん真剣に  
取り組んでいらっしやいました。  
切り終えたときには  
歓声も上がるほど、  
賑わった企画に！



地域の空き家活用や改修の住設、補助金のご案内も実施。  
嶺北地域内外問わず、お客様にご興味を持っていただけました。

使わなくなってしまったお家のリフォームや補助金の活用にご興味のある方は  
お気軽にお問い合わせください。

CHECK!



藤川工務店では、親子向けに定期的なイベントを開催しております。  
詳しくは、弊社 HP をご覧ください。

# 2024年目標宣言!

当社の3名に、今年目標を聞きました。

それぞれにお客様への熱い想いがあります。また、三者三様のプライベートも覗いてみてください!

## 2023年はどんな1年でしたか?

路線バス後面広告掲載、高知新聞不動産広告掲載、不動産ポータルサイト **at home** 掲載、社外報創刊、農業・産業祭イベント開催、地域交流組織創設、併せて、NPO法人との移住相談連携により、当社不動産事業も広く認知される年となりました。また、初の高性能分譲賃貸アパート建設と賃貸開始、某運送会社様の嶺北営業所開設に向けて、事業用地契約から事務所兼倉庫建設まで着手しました。



## 2024年の抱負

### 仕事編 ◆ 不動産取引ができる工務店から「不動産に強い工務店」への変革変貌

建築資材全般の価格上昇と建築物の面積は相関関係にあり、床面積が減少する傾向にあります。リクルート社調査によれば、2023年新築平均価格帯では、前年の2000～2500万から、3000～3500万に急上昇し、全国平均で3186万を記録、地方にあっても3000万以上の割合が初めて50%を超えました。そのため、当社がもつ建築力と①土地に強い②中古住宅に強い③賃貸住宅にも強い不動産力との融合が求められます。不動産事業の未開拓分野にも着手し、事業を強化します。本年4月、賃貸・分譲住宅で省エネ分野にも着手し、事業を強化します。本年4月、賃貸・分譲住宅で省エネ性能表示制度が開始、建築基準法4号特例の改正、翌25年に義務化される省エネ基準適合を視野に、SDGs宣言工務店として、話題のGX (Green Transformation) にも積極的に取り組みます。

### プライベート編 ◆ テレビ・雑誌広報取材対応

2023年8月自身が民法番組で放映されたその日から約1週間にわたり、多くの方から叱咤激励をいただきました。注目を浴びると、セロトニン、オキシトシン、ドーパミン(やる気スイッチ)が全開し、10年若返ります。

不動産営業本部  
常務取締役執行役員  
不動産営業本部長

おさだ いくひこ  
長田 郁彦さん



## 2023年はどんな1年でしたか?

お施主様の要望に対し最良の提案を探して、あっという間に過ぎた1年でした。また提案を通じて自分自身が成長できたと感じています。

## 2024年の抱負

### 仕事編 ◆ 勉強をしてよりよい提案を実現させます!

町、県、国の補助金や税制優遇など日々内容が変化するなかで、お施主様にとって一番の提案が出来るように勉強を深めていきたいと思います!また、ご要望に寄り添った提案が出来るように努力します。この業界で仕事している者として、今心配しているものの1つに空き家的问题があります。空き家になってしばらくは手放すことを躊躇する人も多いと思いますが、日々開け閉めされない空き家はあっという間に老朽化が進み、気づいたときには住めない、多額の修繕が必要な家となります。そのため、早めの決断が必要かと思えます。いろんな事例があるかと思いますが、最良の提案ができるよう日々勉強しています。

### プライベート編 ◆ 美味しい魚の爆釣り!

釣りには行く機会がありますが、人に配るほどは釣れないので……。

建設部  
本部長  
設計課・工事管理課担当

かわい ようじ  
川井 陽二さん



## 2023年はどんな1年でしたか?

人との出会いが多くあり、改めて出会いを大事に思う1年になりました。

## 2024年の抱負

### 仕事編 ◆ お客様に満足していただける建物づくりを実現!

お客様とのコミュニケーションを大事にし、ご要望をお聞きするだけでなく、ご提案も積極的に行っていきます。

### プライベート編 ◆ 筋トレ

運動・持久力不足に悩んでいるので……。

建築部  
施工管理課  
課長

しもむら ひでひろ  
下村 英大さん

